

吳版年間指導計畫

育成を目指す資質・能力			知識及び技能			思考力、判断力、表現力等			学びに向かう力、人間性等			1 学 期	2 学 期	3 学 期	計																																																																																																																																																																																																																																																																																											
設定した資質・能力・目指す子ども像 (資質・能力を身に付けた中期の具体的姿)			知識・技能	学習した内容や方法を、現実の課題や新たに正起した課題等の解決に駆使することができる。			論理的思考力・ 判断力・表現力	複数の事柄や資料などを関連付け、整理したり再構成したりして、適切に表現する事ができる。			主体性・感謝・ 貢献	課題解決の過程において、対象に対して積極的に働きかけながら、協働したり工夫したりして解決し、学びの価値を考え、周りに感謝することができる。																																																																																																																																																																																																																																																																																														
Ⅰ 中学校区の学力・体力分析における課題改善のための単元等																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
カリキュラムマップに位置付けた単元等																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
各教科等	各教科等の見方・考え方	4月		5月		6月		7月		8月		9月		10月		11月		12月		1月		2月		3月																																																																																																																																																																																																																																																																																		
		単元名等	時	単元名等	時	単元名等	時	単元名等	時	単元名等	時	単元名等	時	単元名等	時	単元名等	時	単元名等	時	単元名等	時	単元名等	時	単元名等	時																																																																																																																																																																																																																																																																																	
国語	言葉による見方・考え方を働かせるとは、児童が学習の中で、対象と言葉、言葉と言葉との関係を、言葉の意味、働き、使い方等に着目して捉え、比較・分類したり総括したり、地域の人々や国民の生活と関連付けたりすること	たすね合って考えよう 「さなぎたちの教室」 漢字を使おう1 社会教育施設へ行こう	2 5 1 2	意見聞いて考えよう 三字以上の熟語の構成 「イースター島」にはなぜ森林がないのかわかる 漢字を使おう2 情報のとびら 原因と結果	2 4 1 1	いざというときのために 「さなぎたちの教室」 漢字に親しもう 文字の移り変わり 「風切るとつばさ」	5 2 3 5	漢字を使おう3 つなぐ言葉の使い分け 「インターネットの投稿を読み比べよう」 六年生の本だな	1 1 5 1	「いま始まる新しいま」 心の動きを俳句で表そう 話し合って考えを深めよう 漢字を使おう4 場面に応じた言葉つかい 「模様のまち」	1 3 6 1 2	「模様のまち」 漢字を使おう5 その修飾は、どこにかかっている？ 「『永遠のごみ』プラスティック」 情報のとびら 情報の信頼性と著作権 「模様のまち」	3 1 9 2 2	「模様のまち」 漢字を使おう6 複合語 「海のいのち」	3 3 1 2 5	「海いのち」 漢字を使おう7 似た意味の言葉の使い分け 心に残った、この一文 漢字を使おう8	3 5 1 2 5	「海いのち」 漢字を使おう9 情報のとびら 未来への情報活用	3 3 1 1 1	古典芸能への招待状 言葉の移り変わり 「宇宙への思い」 漢字を使おう9 情報のとびら 未来への情報活用	3 3 7 1 1	どう立ち向かう？もしもの世界 表現をくふうする 伝えよう、感謝の気持ち	3 7 4 5 1	成長をふり返って未来へ進もう 「君たちに伝えたいこと／春に」	6 2																																																																																																																																																																																																																																																																																	
	書写	おかしなプログラム 書写の学び方 学習の準備をしよ 点画のつながり	1 1 1	点画のつながり	3	文字と文字のつながり	3	書く連さ インタビューのメモを取ろう	1 1	組み立て方(三つの部分)	3	用紙に合った文字の大きさ 分かりやすく伝える書き方	3 1	発表のためのポスターを書く 書き初めをしよう	3 1	書き初めをしよう	2	配列(小筆)	3	六年生のまとめ	3	書写展覧会を開こう	2																																																																																																																																																																																																																																																																																			
社会	社会的現象を、位置や空間的な広がり、時期や時間の経過、事象や人々の相互関係に着目して捉え、比較・分類したり総括したり、地域の人々や国民の生活と関連付けたりすること	1わたしたちの生活と政治 導入(オリエンテーション) わたしたちのくらしと日本国憲法 ②国の政治のしくみと選挙	1 7 1 1	②国の政治のしくみと選挙 ③輸入と輸出のしくみと選挙 ④輸入と輸出のしくみと選挙 ⑤輸入と輸出のしくみと選挙 ⑥輸入と輸出のしくみと選挙	4 5 1 1	2日本の歴史 導入(オリエンテーション) ①縄文のむらから古墳のくらし ②天皇中心の国づくり	2 2 7 2	②天皇中心の国づくり ③貴族のくらし ④武士の世の中へ ⑤今に伝わる室町文化 ⑥戦国の世から天下統一へ	4 3 3 1	④武士の世の中へ ⑤今に伝わる室町文化 ⑥戦国の世から天下統一へ	6 3 3 1	⑥戦国の世から天下統一へ ⑦町人の文化と新しい学問 ⑧明治の国づくりを進めた人々	5 6 6 6	⑧町人の文化と新しい学問 ⑨明治の国づくりを進めた人々	5 6 6 6	⑨明治の国づくりを進めた人々 ⑩世界に歩み出した日本	1 6 6 6	⑩長く続いた戦争と人々のくらし ⑪新しい日本、平和な日本へ ⑫新しい日本、平和な日本へ	7 2 2 2	⑫新しい日本、平和な日本へ ⑬新しい日本、平和な日本へ ⑭世界の中の日本 導入(オリエンテーション) ①日本とつながりの深い国々	7 1 1 4	①日本とつながりの深い国々 ②世界の未来と日本の役割 いかに	3 5 1 1	37 39 29 105																																																																																																																																																																																																																																																																																		
	算数	事象を、数量や図形及びそれらの関係などに着目して捉え、根拠を基に筋道を立てて考え、統合的・発展的に考えること	算数のとびら 1. 対称な図形 2. 文字と式	1 11 3	2. 文字と式 3. 分数×整数、分数÷整数 4. 分数×分数	5 5 7	4. 分数×分数 5. 分数÷分数 6. 場合を順序よく整理して	7 13 1	6. 場合を順序よく整理して 算数の自由研究	10 1 1	7. 円の面積 8. 立体の体積 9. データの整理と活用	7 7 2	9. データの整理と活用 子ども会の準備 10. 比とその利用	9 2 9	10. 比とその利用 11. 図形の拡大と縮小 12. 比例と反比例	9 2 8	11. 図形の拡大と縮小 12. 比例と反比例 13. 比とその利用 14. 比とその利用	9 2 2	12. 比例と反比例 13. 比とその利用 14. 比とその利用	8 2 2	13. 比とその利用 14. 比とその利用	6 4 2	14. 比とその利用 15. 比とその利用	2 16	6年のまとめ(数学へのバースト) 未来へのとびら お仕事インタビュー	8 2	65 70 40 175																																																																																																																																																																																																																																																																															
理科	【見方】 「見方」を柱とする領域 主として量的・関係的な視点で捉えること 「見方」を柱とする領域 主として質的・実体的な視点で捉えること 「見方」を柱とする領域 主として非連続性・多様性の視点で捉えること 【考え】 児童が問題解決の過程の中で用いる、比較、関係付け、条件判断、多面的に考えること	自然とともに生きる わたしたちの地球と環境 1 ものが燃えるしくみ ①ものの燃え方と空気の動き ②燃やすはたらきのある気体 ③ものが燃えるときの空気の变化	1 1 8 1	2 ヒトや動物の体 ①食べ物のゆくえ ②ヒトや動物と空気 ③体をめぐる血液 ④生命を支えるしくみ	2 8 2	2 ヒトや動物の体 ④生命を支えるしくみ 3 植物のつくりとはたらき ①植物と水 ②植物と空気 ③植物と養分 4 生物どうしのつながり	2 8 2	4 生物どうしのつながり ①食べ物を通した生物のつながり ②空気や水を通した生物のつながり 自由研究	6 2 2	5 水よう液の性質 ③水よう液と金属 6 月と太陽 ①月の形の変化と太陽	2 6 4	6 月と太陽 ①月の形の変化と太陽 ②月の形の変化と太陽	8 10 4	7 大地のつくりと変化 ③火山や地震と大地の変化 火山や地震とわたしたちのくらし	2 10 4	8 てこのはたらき ①棒を使った「てこ」 ②てこのうでをかたむけるはたらき ③てこを利用した道具	9 11 2	9 てこのはたらき ④棒を使った「てこ」 ⑤てこのうでをかたむけるはたらき ⑥てこを利用した道具	9 11 2	10 てこのはたらき ⑦棒を使った「てこ」 ⑧てこのうでをかたむけるはたらき ⑨てこを利用した道具	9 11 2	11 てこのはたらき ⑩棒を使った「てこ」 ⑪てこのうでをかたむけるはたらき ⑫てこを利用した道具	9 11 2	12 てこのはたらき ⑬棒を使った「てこ」 ⑭てこのうでをかたむけるはたらき ⑮てこを利用した道具	9 11 2	13 てこのはたらき ⑯棒を使った「てこ」 ⑰てこのうでをかたむけるはたらき ⑱てこを利用した道具	9 11 2	14 てこのはたらき ⑲棒を使った「てこ」 ⑳てこのうでをかたむけるはたらき ㉑てこを利用した道具	9 11 2	15 てこのはたらき ㉒棒を使った「てこ」 ㉓てこのうでをかたむけるはたらき ㉔てこを利用した道具	9 11 2	16 てこのはたらき ㉕棒を使った「てこ」 ㉖てこのうでをかたむけるはたらき ㉗てこを利用した道具	9 11 2	17 てこのはたらき ㉘棒を使った「てこ」 ㉙てこのうでをかたむけるはたらき ㉚てこを利用した道具	9 11 2	18 てこのはたらき ㉛棒を使った「てこ」 ㉜てこのうでをかたむけるはたらき ㉝てこを利用した道具	9 11 2	19 てこのはたらき ㉞棒を使った「てこ」 ㉟てこのうでをかたむけるはたらき ㊱てこを利用した道具	9 11 2	20 てこのはたらき ㊲棒を使った「てこ」 ㊳てこのうでをかたむけるはたらき ㊴てこを利用した道具	9 11 2	21 てこのはたらき ㊵棒を使った「てこ」 ㊶てこのうでをかたむけるはたらき ㊷てこを利用した道具	9 11 2	22 てこのはたらき ㊸棒を使った「てこ」 ㊹てこのうでをかたむけるはたらき ㊺てこを利用した道具	9 11 2	23 てこのはたらき ㊻棒を使った「てこ」 ㊼てこのうでをかたむけるはたらき ㊽てこを利用した道具	9 11 2	24 てこのはたらき ㊾棒を使った「てこ」 ㊿てこのうでをかたむけるはたらき ㋀てこを利用した道具	9 11 2	25 てこのはたらき ㋁棒を使った「てこ」 ㋂てこのうでをかたむけるはたらき ㋃てこを利用した道具	9 11 2	26 てこのはたらき ㋄棒を使った「てこ」 ㋅てこのうでをかたむけるはたらき ㋆てこを利用した道具	9 11 2	27 てこのはたらき ㋇棒を使った「てこ」 ㋈てこのうでをかたむけるはたらき ㋉てこを利用した道具	9 11 2	28 てこのはたらき ㋊棒を使った「てこ」 ㋋てこのうでをかたむけるはたらき ㋌てこを利用した道具	9 11 2	29 てこのはたらき ㋍棒を使った「てこ」 ㋎てこのうでをかたむけるはたらき ㋏てこを利用した道具	9 11 2	30 てこのはたらき ㋐棒を使った「てこ」 ㋑てこのうでをかたむけるはたらき ㋒てこを利用した道具	9 11 2	31 てこのはたらき ㋓棒を使った「てこ」 ㋔てこのうでをかたむけるはたらき ㋕てこを利用した道具	9 11 2	32 てこのはたらき ㋖棒を使った「てこ」 ㋗てこのうでをかたむけるはたらき ㋘てこを利用した道具	9 11 2	33 てこのはたらき ㋙棒を使った「てこ」 ㋚てこのうでをかたむけるはたらき ㋛てこを利用した道具	9 11 2	34 てこのはたらき ㋜棒を使った「てこ」 ㋝てこのうでをかたむけるはたらき ㋞てこを利用した道具	9 11 2	35 てこのはたらき ㋟棒を使った「てこ」 ㋠てこのうでをかたむけるはたらき ㋡てこを利用した道具	9 11 2	36 てこのはたらき ㋢棒を使った「てこ」 ㋣てこのうでをかたむけるはたらき ㋤てこを利用した道具	9 11 2	37 てこのはたらき ㋥棒を使った「てこ」 ㋦てこのうでをかたむけるはたらき ㋧てこを利用した道具	9 11 2	38 てこのはたらき ㋨棒を使った「てこ」 ㋩てこのうでをかたむけるはたらき ㋪てこを利用した道具	9 11 2	39 てこのはたらき ㋫棒を使った「てこ」 ㋬てこのうでをかたむけるはたらき ㋭てこを利用した道具	9 11 2	40 てこのはたらき ㋮棒を使った「てこ」 ㋯てこのうでをかたむけるはたらき ㋰てこを利用した道具	9 11 2	41 てこのはたらき ㋱棒を使った「てこ」 ㋲てこのうでをかたむけるはたらき ㋳てこを利用した道具	9 11 2	42 てこのはたらき ㋴棒を使った「てこ」 ㋵てこのうでをかたむけるはたらき ㋶てこを利用した道具	9 11 2	43 てこのはたらき ㋷棒を使った「てこ」 ㋸てこのうでをかたむけるはたらき ㋹てこを利用した道具	9 11 2	44 てこのはたらき ㋺棒を使った「てこ」 ㋻てこのうでをかたむけるはたらき ㋼てこを利用した道具	9 11 2	45 てこのはたらき ㋽棒を使った「てこ」 ㋾てこのうでをかたむけるはたらき ㋿てこを利用した道具	9 11 2	46 てこのはたらき ㋿棒を使った「てこ」 ㊀てこのうでをかたむけるはたらき ㊁てこを利用した道具	9 11 2	47 てこのはたらき ㊂棒を使った「てこ」 ㊃てこのうでをかたむけるはたらき ㊄てこを利用した道具	9 11 2	48 てこのはたらき ㊅棒を使った「てこ」 ㊆てこのうでをかたむけるはたらき ㊇てこを利用した道具	9 11 2	49 てこのはたらき ㊈棒を使った「てこ」 ㊉てこのうでをかたむけるはたらき ㊊てこを利用した道具	9 11 2	50 てこのはたらき ㊋棒を使った「てこ」 ㊌てこのうでをかたむけるはたらき ㊍てこを利用した道具	9 11 2	51 てこのはたらき ㊎棒を使った「てこ」 ㊏てこのうでをかたむけるはたらき ㊐てこを利用した道具	9 11 2	52 てこのはたらき ㊑棒を使った「てこ」 ㊒てこのうでをかたむけるはたらき ㊓てこを利用した道具	9 11 2	53 てこのはたらき ㊔棒を使った「てこ」 ㊕てこのうでをかたむけるはたらき ㊖てこを利用した道具	9 11 2	54 てこのはたらき ㊗棒を使った「てこ」 ㊘てこのうでをかたむけるはたらき ㊙てこを利用した道具	9 11 2	55 てこのはたらき ㊚棒を使った「てこ」 ㊛てこのうでをかたむけるはたらき ㊜てこを利用した道具	9 11 2	56 てこのはたらき ㊝棒を使った「てこ」 ㊞てこのうでをかたむけるはたらき ㊟てこを利用した道具	9 11 2	57 てこのはたらき ㊠棒を使った「てこ」 ㊡てこのうでをかたむけるはたらき ㊢てこを利用した道具	9 11 2	58 てこのはたらき ㊣棒を使った「てこ」 ㊤てこのうでをかたむけるはたらき ㊥てこを利用した道具	9 11 2	59 てこのはたらき ㊦棒を使った「てこ」 ㊧てこのうでをかたむけるはたらき ㊨てこを利用した道具	9 11 2	60 てこのはたらき ㊩棒を使った「てこ」 ㊪てこのうでをかたむけるはたらき ㊫てこを利用した道具	9 11 2	61 てこのはたらき ㊬棒を使った「てこ」 ㊭てこのうでをかたむけるはたらき ㊮てこを利用した道具	9 11 2	62 てこのはたらき ㊯棒を使った「てこ」 ㊰てこのうでをかたむけるはたらき ㊱てこを利用した道具	9 11 2	63 てこのはたらき ㊲棒を使った「てこ」 ㊳てこのうでをかたむけるはたらき ㊴てこを利用した道具	9 11 2	64 てこのはたらき ㊵棒を使った「てこ」 ㊶てこのうでをかたむけるはたらき ㊷てこを利用した道具	9 11 2	65 てこのはたらき ㊸棒を使った「てこ」 ㊹てこのうでをかたむけるはたらき ㊺てこを利用した道具	9 11 2	66 てこのはたらき ㊻棒を使った「てこ」 ㊼てこのうでをかたむけるはたらき ㊽てこを利用した道具	9 11 2	67 てこのはたらき ㊾棒を使った「てこ」 ㊿てこのうでをかたむけるはたらき ㋀てこを利用した道具	9 11 2	68 てこのはたらき ㋁棒を使った「てこ」 ㋂てこのうでをかたむけるはたらき ㋃てこを利用した道具	9 11 2	69 てこのはたらき ㋄棒を使った「てこ」 ㋅てこのうでをかたむけるはたらき ㋆てこを利用した道具	9 11 2	70 てこのはたらき ㋇棒を使った「てこ」 ㋈てこのうでをかたむけるはたらき ㋉てこを利用した道具	9 11 2	71 てこのはたらき ㋊棒を使った「てこ」 ㋋てこのうでをかたむけるはたらき ㋌てこを利用した道具	9 11 2	72 てこのはたらき ㋍棒を使った「てこ」 ㋎てこのうでをかたむけるはたらき ㋏てこを利用した道具	9 11 2	73 てこのはたらき ㋐棒を使った「てこ」 ㋑てこのうでをかたむけるはたらき ㋒てこを利用した道具	9 11 2	74 てこのはたらき ㋓棒を使った「てこ」 ㋔てこのうでをかたむけるはたらき ㋕てこを利用した道具	9 11 2	75 てこのはたらき ㋖棒を使った「てこ」 ㋗てこのうでをかたむけるはたらき ㋘てこを利用した道具	9 11 2	76 てこのはたらき ㋙棒を使った「てこ」 ㋚てこのうでをかたむけるはたらき ㋛てこを利用した道具	9 11 2	77 てこのはたらき ㋜棒を使った「てこ」 ㋝てこのうでをかたむけるはたらき ㋞てこを利用した道具	9 11 2	78 てこのはたらき ㋟棒を使った「てこ」 ㋠てこのうでをかたむけるはたらき ㋡てこを利用した道具	9 11 2	79 てこのはたらき ㋢棒を使った「てこ」 ㋣てこのうでをかたむけるはたらき ㋤てこを利用した道具	9 11 2	80 てこのはたらき ㋥棒を使った「てこ」 ㋦てこのうでをかたむけるはたらき ㋧てこを利用した道具	9 11 2	81 てこのはたらき ㋨棒を使った「てこ」 ㋩てこのうでをかたむけるはたらき ㋪てこを利用した道具	9 11 2	82 てこのはたらき ㋫棒を使った「てこ」 ㋬てこのうでをかたむけるはたらき ㋭てこを利用した道具	9 11 2	83 てこのはたらき ㋮棒を使った「てこ」 ㋯てこのうでをかたむけるはたらき ㋰てこを利用した道具	9 11 2	84 てこのはたらき ㋱棒を使った「てこ」 ㋲てこのうでをかたむけるはたらき ㋳てこを利用した道具	9 11 2	85 てこのはたらき ㋴棒を使った「てこ」 ㋵てこのうでをかたむけるはたらき ㋶てこを利用した道具	9 11 2	86 てこのはたらき ㋷棒を使った「てこ」 ㋸てこのうでをかたむけるはたらき ㋹てこを利用した道具	9 11 2	87 てこのはたらき ㋺棒を使った「てこ」 ㋻てこのうでをかたむけるはたらき ㋼てこを利用した道具	9 11 2	88 てこのはたらき ㋽棒を使った「てこ」 ㋾てこのうでをかたむけるはたらき ㋿てこを利用した道具	9 11 2	89 てこのはたらき ㊀棒を使った「てこ」 ㊁てこのうでをかたむけるはたらき ㊂てこを利用した道具	9 11 2	90 てこのはたらき ㊃棒を使った「てこ」 ㊄てこのうでをかたむけるはたらき ㊅てこを利用した道具	9 11 2	91 てこのはたらき ㊆棒を使った「てこ」 ㊇てこのうでをかたむけるはたらき ㊈てこを利用した道具	9 11 2	92 てこのはたらき ㊉棒を使った「てこ」 ㊊てこのうでをかたむけるはたらき ㊋てこを利用した道具	9 11 2	93 てこのはたらき ㊌棒を使った「てこ」 ㊍てこのうでをかたむけるはたらき ㊎てこを利用した道具	9 11 2	94 てこのはたらき ㊏棒を使った「てこ」 ㊐てこのうでをかたむけるはたらき ㊑てこを利用した道具	9 11 2	95 てこのはたらき ㊒棒を使った「てこ」 ㊓てこのうでをかたむけるはたらき ㊔てこを利用した道具	9 11 2	96 てこのはたらき ㊕棒を使った「てこ」 ㊖てこのうでをかたむけるはたらき ㊗てこを利用した道具	9 11 2	97 てこのはたらき ㊘棒を使った「てこ」 ㊙てこのうでをかたむけるはたらき ㊚てこを利用した道具	9 11 2	98 てこのはたらき ㊛棒を使った「てこ」 ㊜てこのうでをかたむけるはたらき ㊝てこを利用した道具	9 11 2	99 てこのはたらき ㊞棒を使った「てこ」 ㊟てこのうでをかたむけるはたらき ㊠てこを利用した道具	9 11 2	100 てこのはたらき ㊡棒を使った「てこ」 ㊢てこのうでをかたむけるはたらき ㊣てこを利用した道具	9 11 2	101 てこのはたらき ㊤棒を使った「てこ」 ㊥てこのうでをかたむけるはたらき ㊦てこを利用した道具	9 11 2	102 てこのはたらき ㊧棒を使った「てこ」 ㊨てこのうでをかたむけるはたらき ㊩てこを利用した道具	9 11 2	103 てこのはたらき ㊪棒を使った「てこ」 ㊫てこのうでをかたむけるはたらき ㊬てこを利用した道具	9 11 2	104 てこのはたらき ㊭棒を使った「てこ」 ㊮てこのうでをかたむけるはたらき ㊯てこを利用した道具	9 11 2	105 てこのはたらき ㊰棒を使った「てこ」 ㊱てこのうでをかたむけるはたらき ㊲てこを利用した道具	9 11 2	106 てこのはたらき ㊳棒を使った「てこ」 ㊴てこのうでをかたむけるはたらき ㊵てこを利用した道具	9 11 2	107 てこのはたらき ㊶棒を使った「てこ」 ㊷てこのうでをかたむけるはたらき ㊸てこを利用した道具	9 11 2	108 てこのはたらき ㊹棒を使った「てこ」 ㊺てこのうでをかたむけるはたらき ㊻てこを利用した道具	9 11 2	109 てこのはたらき ㊼棒を使った「てこ」 ㊽てこのうでをかたむけるはたらき ㊾てこを利用した道具	9 11 2	110 てこのはたらき ㊿棒を使った「てこ」 ㋀てこのうでをかたむけるはたらき ㋁てこを利用した道具	9 11 2	111 てこのはたらき ㋂棒を使った「てこ」 ㋃てこのうでをかたむけるはたらき ㋄てこを利用した道具	9 11 2	112 てこのはたらき ㋅棒を使った「てこ」 ㋆てこのうでをかたむけるはたらき ㋇てこを利用した道具	9 11 2	113 てこのはたらき ㋈棒を使った「てこ」 ㋉てこのうでをかたむけるはたらき ㋊てこを利用した道具	9 11 2	114 てこのはたらき ㋋棒を使った「てこ」 ㋌てこのうでをかたむけるはたらき ㋍てこを利用した道具	9 11 2	115 てこのはたらき ㋎棒を使った「てこ」 ㋏てこのうでをかたむけるはたらき ㋐てこを利用した道具	9 11 2	116 てこのはたらき ㋑棒を使った「てこ」 ㋒てこのうでをかたむけるはたらき ㋓てこを利用した道具	9 11 2	117 てこのはたらき ㋔棒を使った「てこ」 ㋕てこのうでをかたむけるはたらき ㋖てこを利用した道具	9 11 2	118 てこのはたらき ㋗棒を使った「てこ」 ㋘てこのうでをかたむけるはたらき ㋙てこを利用した道具	9 11 2	119 てこのはたらき ㋚棒を使った「てこ」 ㋛てこのうでをかたむけるはたらき ㋜てこを利用した道具	9 11 2	120 てこのはたらき ㋝棒を使った「てこ」 ㋞てこのうでをかたむけるはたらき ㋟てこを利用した道具	9 11 2	121 てこのはたらき ㋠棒を使った「てこ」 ㋡てこのうでをかたむけるはたらき ㋢てこを利用した道具	9 11 2	122 てこのはたらき ㋣棒を使った「てこ」 ㋤てこのうでをかたむけるはたらき ㋥てこを利用した道具	9 11 2	123 てこのはたらき ㋦棒を使った「てこ」 ㋧てこのうでをかたむけるはたらき ㋨てこを利用した道具	9 11 2	124 てこのはたらき ㋩棒を使った「てこ」 ㋪てこのうでをかたむけるはたらき ㋫てこを利用した道具	9 11 2	125 てこのはたらき ㋬棒を使った「てこ」 ㋭てこのうでをかたむけるはたらき ㋮てこを利用した道具	9 11 2	126 てこのはたらき ㋯棒を使った「てこ」 ㋰てこのうでをかたむけるはたらき ㋱てこを利用した道具	9 11 2	127 てこのはたらき ㋲棒を使った「てこ」 ㋳てこのうでをかたむけるはたらき ㋴てこを利用した道具	9 11 2	128 てこのはたらき ㋵棒を使った「てこ」 ㋶てこのうでをかたむけるはたらき ㋷てこを利用した道具	9 11 2	129 てこのはたらき ㋸棒を使った「てこ」 ㋹てこのうでをかたむけるはたらき ㋺てこを利用した道具	9 11 2	130 てこのはたらき ㋻棒を使った「てこ」 ㋼てこのうでをかたむけるはたらき ㋽てこを利用した道具	9 11 2	131 てこのはたらき ㋾棒を使った「てこ」 ㋿てこのうでをかたむけるはたらき ㊀てこを利用した道具	9 11 2	132 てこのはたらき ㊁棒を使った「てこ」 ㊂てこのうでをかたむけるはたらき ㊃てこを利用した道具	9 11 2	133 てこのはたらき ㊄棒を使った「てこ」 ㊅てこのうでをかたむけるはたらき ㊆てこを利用した道具	9 11 2	134 てこのはたらき ㊇棒を使った「てこ」 ㊈てこのうでをかたむけるはたらき ㊉てこを利用した道具	9 11 2	135 てこのはたらき ㊊棒を使った「てこ」 ㊋てこのうでをかたむけるはたらき ㊌てこを利用した道具	9 11 2	136 てこのはたらき ㊍棒を使った「てこ」 ㊎てこのうでをかたむけるはたらき ㊏てこを利用した道具	9 11 2	137 てこのはたらき ㊐棒を使った「てこ」 ㊑てこのうでをかたむけるはたらき ㊒てこを利用した道具	9 11 2	138 てこのはたらき ㊓棒を使った「てこ」 ㊔てこのうでをかたむけるはたらき ㊕てこを利用した道具	9 11 2	139 てこのはたらき ㊖棒を使った「てこ」 ㊗てこのうでをかたむけるはたらき ㊘てこを利用した道具	9 11 2	140 てこのはたらき ㊙棒を使った「てこ」 ㊚てこのうでをかたむけるはたらき ㊛てこを利用した道具	9 11 2	141 てこのはたらき ㊜棒を使った「てこ」 ㊝てこのうでをかたむけるはたらき ㊞てこを利用した道具	9 11 2	142 てこのはたらき ㊟棒を使った「てこ」 ㊠てこのうでをかたむけるはたらき ㊡てこを利用した道具	9 11 2	143 てこのはたらき ㊢棒を使った「てこ」 ㊣てこのうでをかたむけるはたらき ㊤てこを利用した道具	9 11 2	144 てこのはたらき ㊥棒を使った「てこ」 ㊦てこのうでをかたむけるはたらき ㊧てこを利用した道具	9 11 2	145 てこのはたらき ㊨棒を使った「てこ」 ㊩てこのうでをかたむけるはたらき ㊪てこを利用した道具	9 11 2	146 てこのはたらき ㊫棒を使った「てこ」 ㊬てこのうでをかたむけるはたらき ㊭てこを利用した道具	9 11 2	147 てこのはたらき ㊮棒を使った「てこ」 ㊯てこのうでをかたむけるはたらき ㊰てこを利用した道具	9 11 2	148 てこのはたらき ㊱棒を使った「てこ」 ㊲てこのうでをかたむけるはたらき ㊳てこを利用した道具	9 11 2	149 てこのはたらき ㊴